

Discovering Happiness in Seniorhood

My Time

Discovering Happiness in Seniorhood MY Time

歳を重ねて楽しむ
わたしの時間。



KYUSHU LIFENET Co., Ltd.

今日もまた新しい楽しみを見つけよう。

Discovering Happiness in Seniorhood

My Time

KYUSHU LIFENET Co., Ltd.

KYUSHU LIFENET Co., Ltd.

私だけの幸せ。

年齢を重ねたことで見つけた新たな喜びや幸せ。

介護認定を受けたからこそ見つけた楽しみ。

今まで当たり前だと思っていたものが

愛おしく思えたり、有難く思えたり。

素敵な時間がそこにはありました。



今を自分サイズで楽しむこと。
それが何かを考えるだけでも
ワクワクする毎日です。

足が不自由な井澤さん。今の自分が無理せずに行えることはなんだろうか?と自分サイズの楽しみを探しています。息子や孫がいつでも遊びに来ることを楽しみに料理や掃除に励みながら、大好きなお花を活けています。LINEでお孫さんとの交流が日課です。70歳を越え、これからは好きなことをして人生楽しみたいと思い、ワクワクする日々を過ごしています。

井澤 るい子 さん 74 歳

介護認定：要支援1





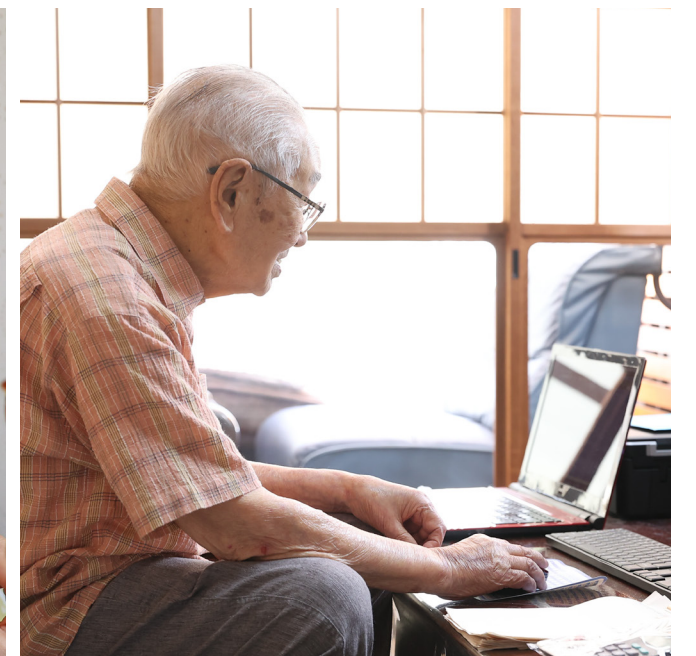
笑いが幸せの秘訣。 仲良し夫婦の ポジティブ生活。

「今」が一番幸せ!と語る中村さんご夫妻。家族に迷惑をかけないようにと夫婦仲良く手を取り合う暮らし。いつもの会話が何より幸せ、笑いはたえません。年齢や持病で「できないこと」も増えてきたが「今、できることを前向きに楽しむ」ことが長寿の秘訣だそうです。弘さんはパソコン、スヤさんは買い物。これが2人の変わらない日々です。

中村 弘さん 92歳
介護認定：要介護1

中村 スヤさん 84歳
介護認定：要支援1





ありのままの自分で 余生を過ごしたい。

大好きなお化粧と洋服選びから1日が始まる今西さん。
家事・育児・ご主人の介護から卒業したとき、余生は
自分のために生きると決め、新しい時間を楽しんでいます。
今、ハマっているものは、読書と電子辞書を使った
脳トレ。いくつになっても新しいことにチャレンジする姿
は魅力あふれる歳の重ね方です。

今西 幸子 さん 92 歳

介護認定：要介護1





歳をとることは ありがたいこと。

デイサービスで仲間やスタッフとおしゃべりを楽しんでいる古川さん。あざやかなお洋服がとってもお似合いです。若いころから編み物が趣味で、数えきれないほどの作品に囲まれ生活されています。できあがりの写真を見て古川さんは「わあ〜、私じゃないみたい!」と。家族も「母にはいつまでも綺麗でいてほしい」と喜ばれていました。

古川 達子 さん 92 歳

介護認定：要介護 2





人生の最終章は
自分で決める。
自分スタイルの生き方。

人生の最終章をどう過ごすか…自分の終の棲家「グッドタイムホーム昇開橋」を自ら探し入居を決めた行動派の藤堂さん。好きなコーヒーを味わい、新聞で話題の情報をキャッチする。それが藤堂さんの日常の習慣です。居室で気の置けない仲間との将棋 time も楽しみのひとつ。かわいいひ孫や家族と過ごす時間が元気の源です。

藤堂 成一郎 さん 91 歳

介護認定：要介護 1





センテナリアン、
100歳を越える
美しい旅。

OVER THE 100

センテナリアン【百寿者】
百歳以上の人。日本語では百寿者。



おしゃれが大好きで何事も前向き。

永田 ツマエ さん 100歳



今も家業を手伝い、ひ孫の成長がなによりの楽しみ。

松尾 ナツ さん 102歳



「ありがとう」といつも穏やかな笑顔。

前山 ミツ子 さん 100 歳



甘酒と甘い飴が大好き。甘いものが人生を豊かに。

花田 雪枝 さん 101 歳



自分スタイルを貫く、凛とした佇まい。

原田 義之 さん 103 歳



よく食べ、よく寝ることが、長生きの秘訣。

大町 ミツヨ さん 101 歳

「介護の世界を “本気”で変えたい。」 この思いから、 写真撮影が始まりました。

シニアの皆様の楽しい時間はいかがでしたか？

はじめまして、九州ライフネット株式会社の川崎と申します。私たちは介護のお仕事に従事しています。その中で、介護の世界には不安や不満、苦勞など辛いイメージが染み付いているなど常日頃感じていました。確かに大変なこともあるけれど、どうして介護の明るい面は広がらないんだろう、と疑問や悔しさが頭の中を行ったり来たりしていました。でも、このままだと何も変わらないのではないかと思い、介護のイメージを変えるためにできることから始めようとシニアの写真撮影をスタートしました。

介護を受けられる方、サポートされる方、それぞれの良いところを写真にして、これまであまり発信されてこなかった介護の明るい面を、たくさんの方に知っていただくことがこの活動の使命です。

今、若くてもいつかは介護と向き合う現実が訪れます。そんな時にネガティブな発想ではなく、歳をとることが楽しみになるような世界、介護のことを考えるとワクワクするような世界を目指して、私たちは一歩ずつ進んでいきたいと考えています。

最後に、今回の無謀なチャレンジにも関わらず、快く撮影に協力していただいたモデルご本人様とご家族様、介護施設スタッフの皆様にご心より感謝申し上げます。

Team My Time



Photography

木下 直登

Naoto Kinoshita



Hair & Make-up / Styling

今西 千里

Chisato Imanishi



Art Director

松本 健児

Kenji Matsumoto



Director

原田 みどり

Midori Harada



Producer

川崎 淳子

Junko Kawasaki